

選択教科英語科学習指導案

指導者 畠山善行

1 日時 平成16年9月8日(水)第5校時

2 コース 3年選択 英語B 男子16名 女子8名 計24名

3 主題 比較(文法事項の復習)

4 主題について

英語の指導において基礎・基本の定着を図るためには、文法事項などの理解とコミュニケーションを図る活動を行うことが必要である。生徒は必修教科の授業において2年生で形容詞・副詞の比較表現を学習しているが、定着が十分であるとは言えない。そこで選択教科においてもコミュニケーションを図る活動とともに、2年生で学習した文法事項についての問題を解くことにより、基礎・基本の定着を図れると考え、本主題を設定した。

5 生徒について

多くの生徒は英語に対する興味・関心を示し、言語活動等にも前向きに取り組む生徒である。4月上旬に行われたNRTでは、5段階評定で5が4人、4が14人、3が6人であった。4月中旬に実施したプレテストでは、平均点は20点満点中14.0点であった。比較の問題が2問とも正解の生徒は9名であり、基礎・基本の定着が十分であるとは言えない。6月下旬に行われた観点別テスト等から、特に読む力や書く力を高める必要がある。

6 主題の指導構想

本コースでは、2年生で学習した文法事項の理解とコミュニケーションを図る活動を行い、基礎・基本の定着を図りたい。そのため、授業の前半では、共通課題を設定し、書き手の意向を読む活動や自分の考えなどを書く活動を取り入れたい。授業の後半では、文法事項についての問題を解く活動を取り入れたい。

7 目標

- ・初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できる。
- ・初歩的な英語を用いて自分の考えなどを書くことができる。
- ・「文法事項」についての問題を解くことができる。

8 評価規準

[コミュニケーションへの関心・意欲・態度]

- ・教師の話す英語を進んで聞き取るとする。

[表現の能力]

- ・あるテーマについて英語の文章を書くことができる。

[理解の能力]

- ・ある主題についての英語の文章を読み、英語の質問に答えることができる。

[言語や文化についての知識・理解]

- ・「文法事項」についての問題を解くことができる。

9 主題の指導計画

別紙「コース別指導計画」参照。本時16時間目。

10 本時の指導

(1)本時の到達目標

- ア 日本と米国の学校の違いについての文章を読み、英語の質問に答えることができる。
- イ 比較についての問題を解くことができる。

(2)本時の指導構想

本時では、日米の学校の違いについて読みとることを通して、「読むこと」の実践的コミュニケーション能力を向上させる一助としたい。また比較に関しての問題を解くことにより、文法事項に対する理解を深めたい。そのため導入の段階では、日米の学校の違いについて聞いたり、教師の質問に答えたりする活動を通して聞く力を高めたい。次に展開の段階では、日米の学校の違いについて書かれた文章を読み、質問に答えることにより、読む力を高めたい。さらに英文に比較の表現があることに着目させ、文法事項（比較）のさらなる定着を図りたい。評価に関しては、本時の目標が達成できるように教師の観察によるチェック・評価を適切にし、行う。

(3)本時の評価の観点

- ア 日本と米国の学校の違いについての文章を読み、英語の質問に答えることができたか。
- イ 比較についての問題を解くことができたか。

11 本時の展開

段階	教師のはたらかけ / 教材・教具	過程	生徒の学習活動	指導・支援の留意点() 評価()
導入 15分	1. 前時で学習した表現を想起させる。 2. 今日の新しい表現を提示する。/フラッシュカード 3. 日米の学校の違いについてのビデオを見て、教師の英語の質問に答えるよう指示する。/ビデオ	課題把握	1. 前時で学習した表現を思い出し、教師の発問に答える。 What's the matter with you? How do you feel? Much better, thanks. I feel dizzy. 2. 今日の新しい表現を覚える。 I broke my arm. You should see a doctor. My back hurts. I hope you will get better soon. 3. ビデオを見て、教師の英語の質問に英語で答える。	前時で学習した表現を思い出すことができたか。 今日の新しい表現を覚えることができたか。 ビデオを見て、英語の質問に英語で答えることができたか。
日米の学校の違いについて読みとろう。				
展	4. 日米の学校の違いについて詳しく書いたワークシートを読み取るよう指示する。/ワークシート	課題追	4. 日米の学校の違いについて、さらに詳しく読みとることができる。	3.で答えることができなかった場合には、その質問の内容が何であったか生徒に問う。 日米の学校の違いについての英語の質問に答えることができたか。

開 30 分	5. 比較についての問題を解くよう指示する。 / プリント 6. 自己採点をするよう指示する	求	5. 比較についての問題を解く。 6. 自己採点をする。	机間巡視をし、可能な限り個々の生徒の疑問の解消に努めたい。 解答を配布する。 比較についての問題を解くことができたか。
終 末 5 分	7. 次時の予告をする。	ま と め	7. 予告を聞きながら、自己評価をカードに記入する。	

評価規準表 英語(3年選択 ・ 「英語Bコース」)

時数	到達目標 (必修教科との関連)	具体の評価規準			
		コミュニケーションへの関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	言語や文化についての知識・理解
1	自分に最も適したコースを選ぶことができる。				
2	<p>プレテストを受け、基礎・基本がどの程度定着しているか把握することができる。</p> <p>絵を紹介する英語の文章を書くことができる (2年教科書 Unit 6)</p> <p>There is/are についての問題を解くことができる。 (2年教科書 Unit 6)</p>		<p>英作文 / 絵を紹介する英語の文章を書くことができる。</p> <p>A 5文以上の英語の文章を書くことができる。</p> <p>B 英語の文章を書くことができる。</p>		<p>問題集 / There is/are についての問題を解くことができる。</p> <p>A A・Bの問題を90%以上解くことができる。</p> <p>B A・Bの問題を70%以上解くことができる。</p>
3	<p>カレン先生のある日の生活についての文章を読みとることができる。</p> <p>be 動詞の過去形・過去進行形についての問題を解くことができる。 (2年教科書 Unit 1)</p>	<p>観察 / カレン先生の話す英語を聞き取るようとしている。</p> <p>A 進んで聞き取るようとしている。</p> <p>B 聞き取るようとしている。</p>		<p>ワークシート / カレン先生のある日の生活についての文章を読み、英語の質問に答えることができる。</p> <p>A 英語の質問に正確に答えることができる。</p> <p>B 英語の質問に答えることができる。</p>	<p>問題集 / be 動詞の過去形・過去進行形についての問題を解くことができる。</p> <p>A A・Bの問題を90%以上解くことができる。</p> <p>B A・Bの問題を70%以上解くことができる。</p>
4	<p>修学旅行についての文章を書くことができる。</p> <p>未来形 (will) についての問題を解くことができる。 (2年教科書 Unit 4)</p>		<p>英作文 / 修学旅行についての文章を書くことができる。</p> <p>A 5文以上の英語の文章を書くことができる。</p> <p>B 英語の文章を書くことができる。</p>		<p>問題集 / 未来形についての問題を解くことができる。</p> <p>A A・Bの問題を90%以上解くことができる。</p> <p>B A・Bの問題を70%以上解くことができる。</p>

評価規準表 英語(3年選択 ・ 「英語Bコース」)

時 数	到達目標 (必修教科との関連)	具体の評価規準			
		コミュニケーションへの関心・意欲 ・態度	表現の能力	理解の能力	言語や文化についての知識・理解
5	<p>カレン先生の連休の過ごし方についての文章を読みとることができる。</p> <p>動詞についての問題を解くことができる。 (1年教科書 Unit 3/11)</p>	<p>観察 / カレン先生の話す英語を聞き取るようとしている。 A 進んで聞き取るようとしている。 B 聞き取るようとしている。</p>		<p>ワークシート / カレン先生の連休の過ごし方についての文章を読み、英語の質問に答えることができる。 A 英語の質問に正確に答えることができる。 B 英語の質問に答えることができる。</p>	<p>問題集 / 動詞についての問題を解くことができる。 A A・Bの問題を90%以上解くことができる。 B A・Bの問題を70%以上解くことができる。</p>
6	<p>修学旅行についての文章を推敲することができる。</p> <p>未来形 (be going to) についての問題を解くことができる。 (2年教科書 Unit 2)</p>		<p>英作文 / 修学旅行についての文章を推敲することができる。 A 文と文のつながりに注意して英語の文章を推敲することができる。 B 英語の文章を推敲することができる。</p>		<p>問題集 / 未来形についての問題を解くことができる。 A A・Bの問題を90%以上解くことができる。 B A・Bの問題を70%以上解くことができる。</p>
7	<p>修学旅行についての文章を清書することができる。</p> <p>助動詞 (must, have to) についての問題を解くことができる。 (2年教科書 Unit 4)</p>		<p>英作文 / 修学旅行についての文章を清書することができる。 A 丁寧に清書することができる。 B 清書することができる。</p>		<p>問題集 / 助動詞についての問題を解くことができる。 A A・Bの問題を90%以上解くことができる。 B A・Bの問題を70%以上解くことができる。</p>

評価規準表 英語(3年選択 ・ 「英語Bコース」)

時 数	到達目標 (必修教科との関連)	具体の評価規準			
		コミュニケーションへの関心・意欲 ・態度	表現の能力	理解の能力	言語や文化についての知識・理解
8	<p>中間の評価テストを受け、基礎・基本がどの程度定着しているか把握することができる。</p> <p>一般動詞の過去形についての問題を解くことができる。 (1年教科書 Unit 11)</p>				<p>問題集 / 一般動詞の過去形についての問題を解き、言語についての知識・理解を深めることができる。 A A・Bの問題を90%以上解くことができる。 B A・Bの問題を70%以上解くことができる。</p>
9	<p>独立記念日についての文章を読みとることができる。</p> <p>助動詞(may, shall, will) についての問題を解くことができる。 (2年教科書 Speaking Plus 1/3, Unit 4)</p>	<p>観察 / カレン先生の話す英語を聞き取るようとしている。 A 進んで聞き取るようとしている。 B 聞き取るようとしている。</p>		<p>ワークシート / 独立記念日についての文章を読み、英語の質問に答えることができる。 A 英語の質問に正確に答えることができる。 B 英語の質問に答えることができる。</p>	<p>問題集 / 未来形についての問題を解き、言語についての知識・理解を深めることができる。 A A・Bの問題を90%以上解くことができる。 B A・Bの問題を70%以上解くことができる。</p>
10	<p>仮装パーティについての文章を読みとることができる。</p> <p>いろいろな疑問文についての問題を解くことができる。</p>	<p>観察 / カレン先生の話す英語を聞き取るようとしている。 A 進んで聞き取るようとしている。 B 聞き取るようとしている。</p>		<p>ワークシート / 仮装パーティについての文章を読み、英語の質問に答えることができる。 A 英語の質問に正確に答えることができる。 B 英語の質問に答えることができる。</p>	<p>問題集 / いろいろな疑問文についての問題を解き、言語についての知識・理解を深めることができる。 A A・Bの問題を90%以上解くことができる。 B A・Bの問題を70%以上解くことができる。</p>

評価規準表 英語(3年選択 ・ 「英語Bコース」)

時 数	到達目標 (必修教科との関連)	具体の評価規準			
		コミュニケーションへの関心・意欲 ・態度	表現の能力	理解の能力	言語や文化についての知識・理解
11	バスチーユ・デイについての文章を読みとることができる。 品詞についての問題を解くことができる。	観察 / カレン先生の話す英語を聞き取るようとしている。 A 進んで聞き取るようとしている。 B 聞き取るようとしている。		ワークシート / バスチーユ・デイについての文章を読み、英語の質問に答えることができる。 A 英語の質問に正確に答えることができる。 B 英語の質問に答えることができる。	問題集 / 品詞についての問題を解くことができる。 A A・Bの問題を90%以上解くことができる。 B A・Bの問題を70%以上解くことができる。
12	不定詞についての問題を解くことができる。 (2年教科書 Unit 3)				問題集 / 不定詞についての問題を解くことができる。 A A・Bの問題を90%以上解くことができる。 B A・Bの問題を70%以上解くことができる。
13	夏休みについての文章を書くことができる。 不定詞についての問題を解くことができる。 (2年教科書 Unit 3)		英作文 / 夏休みについての文章を書くことができる。 A 5文以上の英語の文章を書くことができる。 B 英語の文章を書くことができる。		問題集 / 不定詞についての問題を解くことができる。 A A・Bの問題を90%以上解くことができる。 B A・Bの問題を70%以上解くことができる。
14	夏休みについての文章を推敲することができる。		英作文 / 夏休みについての文章を推敲することができる。 A 文と文のつながりに注意して英語の文章を推敲することができる。 B 英語の文章を推敲することができる。		

評価規準表 英語(3年選択 ・ 「英語Bコース」)

時 数	到達目標 (必修教科との関連)	具体の評価規準			
		コミュニケーションへの関心・意欲 ・態度	表現の能力	理解の能力	言語や文化についての知識・理解
14	比較(比較級)についての問題を解くことができる。 (2年教科書 Unit 7)				問題集/比較についての問題を解くことができる。 A A・Bの問題を90%以上解くことができる。 B A・Bの問題を70%以上解くことができる。
15	夏休みについての文章を清書することができる。 比較(最上級)についての問題を解くことができる。 (2年教科書 Unit 7)		英作文/夏休みについての文章を清書することができる。 A 丁寧に清書することができる。 B 清書することができる。		問題集/比較についての問題を解くことができる。 A A・Bの問題を90%以上解くことができる。 B A・Bの問題を70%以上解くことができる。
16	日米の学校の違いについての文章を読みとることができる。 比較(迂説形)についての問題を解くことができる。 (2年教科書 Unit 7)	観察/教師の話す英語に意欲的に答えることができる。 A 積極的に答えようとしている。 B 答えようとしている。		ワークシート/日米の学校の違いについての文章を読み、英語の質問に答えることができる。 A 英語の質問に正確に答えることができる。 B 英語の質問に答えることができる。	問題集/比較についての問題を解くことができる。 A A・Bの問題を90%以上解くことができる。 B A・Bの問題を70%以上解くことができる。
17	ポストテストを受け、基礎・基本がどの程度定着しているか把握することができる。				